

Ⅱ．入学者選抜

2．特別選抜

2－2．社会人コース特別選抜

2-2. 社会人コース特別選抜

社会人コースは主に社会人を対象としており、講義及び研究指導は石川キャンパス及び東京サテライトで実施します。東京サテライトでの講義及び研究指導は、平日（月～金曜日）の夜間及び休日（土・日曜日、祝日）に実施します。

博士後期課程は、次のプログラムの中から入学後に希望のプログラムを選択します。

先端知識科学プログラム

知識科学とは、「知」をキーワードとし、個人、組織、社会、自然における「知」の創造、蓄積、活用のメカニズムと体系化を探究する新しい学問であり、本学では、社会科学・情報科学・メディア科学・システム科学・サービス科学分野の諸学問を融合し、社会からの多様なニーズに応えることを目指しています。東京社会人コースでは、博士前期課程プログラムとして技術・サービス経営に関する複数のプログラムを用意し、実践現場での「知」を学術的に取り扱い、「知」の創造・蓄積・活用を促進するための教育・研究活動を展開しています。これらを基盤としつつ、先端知識科学プログラムは東京サテライトに設置する博士後期課程プログラムとして、技術・サービス経営を含む知識科学全般にわたる高度な専門知識・技術を教授するとともに、高度な研究能力と実践力を持つ専門職および知識科学研究者の育成を目指します。

先端情報科学プログラム

先端情報科学プログラムでは、様々な分野の社会人を対象として、情報科学的思考法、情報科学分野の先端知識とその基礎となる諸理論・技術を講義し、適切な演習により知識の応用力を養成します。さらに博士論文研究を通じて、情報科学に関する先端的な技術や方法を実践的な課題解決に応用する能力を身につけます。これらのカリキュラムにより、情報科学に関わる分野の広がりや常に最新の研究をもとに俯瞰でき、さらに技術イノベーションを自ら生み出すことのできる先端情報科学人材を養成します。

本プログラムが提供する講義群としては、情報科学を広範囲にカバーする講義群と各分野の先端的内容に関する専門講義群に加え、社会的需要が特に大きい組込みシステムに関する講義群があります。

1. 募集人員

研究科	専攻	募集人員	
先端科学技術研究科	先端科学技術専攻	令和7年10月入学	15名（注1,2）
		令和8年4月入学	15名（注2）
		令和8年10月入学	

（注1）社会人コース特別選抜令和7年4月募集人員を含みます。

（注2）高度情報専門人材育成コース募集人員の若干名を含みます。

※高度情報専門人材育成コース

JAISTでは、文部科学省の令和6年度大学・高専機能強化支援事業（高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）の採択に伴い、令和7年度10月から、高度情報専門人材育成コース（通称、JAIST×Humanコース）を開設します。

本コースの詳細については本学 HP (<https://www.jaist.ac.jp/project/jaist-human/>) を確認してください。

2. 出願資格

入学希望月の前月末日までに[要件 A]の(ア)又は(イ)のいずれかに該当し、かつ、[要件 B]の(1)～(8)のいずれかに該当する者。

[要件 A]

- (ア) 大学等を卒業後、入学時まで 6 か月以上の有職経験があり、現に就業し入学後も就業しながら修学する者
- (イ) 大学等を卒業後、10 年以上の有職経験がある者

上記(ア)、(イ)の有職経験には非常勤を含む。ただし学生の間のアルバイト、T A、R A等は含まない。

[要件 B]

- (1) 修士の学位又は専門職学位(学校教育法第 104 条第 3 項の規定に基づき学位規則(昭和 28 年文部省令第 9 号)第 5 条の 2 に規定する専門職学位をいう。以下同じ。)を有する者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者

国際連合大学：国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法(昭和 51 年法律第 72 号)第 1 条第 2 項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された大学
- (6) 外国の学校、(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準(昭和 49 年文部省令第 28 号)第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者(大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、本学において当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの)
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達したもの

※上記出願資格「要件 A」の(ア)又は(イ)に該当し、かつ、「要件 B」の(1)～(6)のいずれかに該当する場合は、入学資格審査を受ける必要はありませんので、「3. 出願期間」に進んでください。

【入学資格審査】

出願資格「要件 B」の(7)、(8)により出願を希望する場合は、出願前に入学資格審査を行うので、入学資格審査要項及び出願調書等を本学ホームページ（入学案内→学生募集要項）からダウンロードし、直接入力・印刷の上、次の期日までに審査書類を提出してください。

試験区分			提出締切日（必着）
社会人コース 特別選抜	令和 7 年 10 月 入学	第 2 回	令和 7 年 5 月 30 日(金)
	令和 8 年 4 月 入学	第 1 回	
		第 2 回	令和 7 年 8 月 28 日(木)
		第 3 回	令和 7 年 10 月 22 日(水)
	令和 8 年 10 月 入学	第 1 回	

入学資格審査の詳細については入学資格審査要項を参照してください。

[入学資格審査 URL]

<https://www.jaist.ac.jp/admissions/application-guide/Eligibility.html>

審査結果通知書は、出願締切の 1 週間前までに本人宛に通知します。審査結果通知書が届かない場合は、教育支援課入試係(Email:nyushi@ml.jaist.ac.jp)まで問い合わせてください。入学資格を認められた場合に限り、出願することができます。

3. 出願期間

出願期間は次のとおりです。出願期間内に「4. インターネット出願登録」を行ってください。

試験区分			出願期間
社会人コース 特別選抜	令和 7 年 10 月 入学	第 2 回	令和 7 年 6 月 16 日(月)～26 日(木)
	令和 8 年 4 月 入学	第 1 回	
		第 2 回	令和 7 年 10 月 21 日(火)～11 月 4 日(火)
		第 3 回	令和 7 年 12 月 3 日(水)～16 日(火)
	令和 8 年 10 月 入学	第 1 回	

※令和 8 年 10 月入学の第 2 回の試験日程は、来年度公表の学生募集要項に記載します。

※令和 8 年 4 月入学の第 1 回～第 3 回とも出願することは可能ですが、出願手続はその都度行う必要があります。

4. インターネット出願登録

インターネット出願登録前に出願者はあらかじめ希望指導教員に連絡をとり、研究室受入れの内諾を得てください。

ただし、この内諾は合格を確約するものではありません。

本選抜はインターネットで出願登録を行います。

インターネット出願登録は本学ホームページ（入学案内→インターネット出願）のインターネット

出願登録サイトから行います。

出願登録方法の詳細についてはインターネット出願登録サイトを参照してください。

[インターネット出願登録サイト URL]

<https://www.jaist.ac.jp/admissions/internet-application/internet-application.html>

(1) 検定料

インターネット出願登録の際、検定料を納付する必要があります。支払い方法等については、インターネット出願登録サイトでご確認ください。

区分	金額	摘要
検定料	30,000 円	・ 検定料とは別に払込手数料が必要です。 ・ 納付された検定料は原則返還しません。

(2) アップロードする書類

インターネット出願登録の際、証明書、任意の様式及び所定の様式等をアップロードする必要があります。

所定の様式は、本学ホームページ（入学案内→所定の様式）からダウンロードし、直接入力してください。

[所定の様式ダウンロード URL]

<https://www.jaist.ac.jp/admissions/application-form/form-d.html>

① 出願者全員がアップロードする書類

出願書類等	備 考
成績証明書 ※写し（コピー）不可	出願資格を満たす出身大学院の学長又は研究科長が日本語又は英語で作成したものを提出すること。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文（日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める）を併せて提出すること。
修了（見込）証明書 ※写し（コピー）不可	出願資格(7)、(8)のいずれかに該当する者は提出不要。 紙の証明書の写真データを PDF 化したものでは不鮮明のため、複合機などでスキャンした PDF をアップロードすること。 ※合格者は結果通知日から 1 カ月以内に本紙（紙媒体）を郵送により提出すること。最終的に提出が無い場合は入学を認めない。
顔写真	出願前 3 か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽、背景なしのカラー顔写真データ（jpeg, jpg, png, bmp のいずれかのファイル形式で最大 2MB まで）を用意し、インターネット出願登録サイトに従いアップロードすること。 ※面接試験当日に本人確認に使用するため、写真の加工はしないこと。

本学入学前の研究概要	【様式任意】 これまでに行った研究について、A4 判片面印刷で 4 枚以下（ <u>字数は自由</u> ）にまとめたもの。研究に関する論文発表等があれば、本文の後にリスト等を付記してもよい（総枚数に含む）。日本語又は英語で記入すること。なお、 <u>各ページ右上に氏名及びページ番号を記入すること。</u>
本学入学後の研究計画	【様式任意】 本学入学後において取り組みたい研究計画について、A4 判片面印刷で 2 枚以下（ <u>字数は自由</u> ）にまとめたもの。日本語又は英語で記入すること。なお、 <u>各ページ右上に氏名及びページ番号を記入すること。</u>
職歴調書 ※本学所定様式	書類は 11 ポイント以上のフォントを用い A4 判片面 1 枚に収めること（補足資料の添付は不可）。
特定類型該当性の自己申告書 ※本学所定様式	
研究室受入文書	【様式任意】 希望指導教員の研究室受入れの内諾を得たことが分かる電子メール等の文書

② 該当者のみアップロードする書類

<出願資格 [要件 B] (2) (3) (4) (5) 該当者>

出願書類等	備 考
修士の学位授与（見込）証明書 ※写し（コピー）不可	出身大学院の学長又は研究科長が日本語又は英語で作成したものを提出すること。日本語又は英語での作成ができない場合は、自国の大使館、総領事館等の公的機関で作成又は証明した日本語又は英語の訳文（日本語学校又は翻訳会社の公印付きの翻訳文書も認める）を併せて提出すること。 修了証明書等で学位取得が確認できる場合は提出不要。 紙の証明書の写真データを PDF 化したものでは不鮮明のため、複合機などでスキャンした PDF をアップロードすること。 ※合格者は結果通知日から 1 カ月以内に本紙（紙媒体）を郵送により提出すること。最終的に提出が無い場合は入学を認めない。

<出願資格 [要件 B] (2) (3) (4) (5) (6) 該当者>

出願書類等	備 考
学校教育等履歴書 ※本学所定様式	大学に限らず、外国において学校教育を受けた出願者は提出が必要。

<高度情報専門人材育成コース希望者>

出願書類等	備 考
高度情報専門人材育成コース申請書 ※本学所定様式	本コースを希望する者は提出すること。本コースは「情報科学」の学位取得を希望する者に限る。願書の希望する学位が「情報科学」以外の者は本コース対象外。

<婚姻等により証明書と氏名が異なる者>

出願書類等	備 考
戸籍抄本等	旧氏名、新氏名が確認できるもの。

(注)「写し(コピー)不可」について

証明書は写し(コピー)ではなく、原本をアップロードしてください。なお、出身大学院による厳封がされているものは開封してアップロードしてください。その場合でも、合格後の本紙提出時には出身大学院による厳封された証明書をあらためて提出する必要があります。

原本のアップロードができない場合は、Certified True Copy(原本から正しく複製されたものであることが出身大学院又は大使館、総領事館等の公的機関によって証明されたもの)をアップロードしてください。

5. 受験票の発送

「4. インターネット出願登録」の手続が完了し、出願を受理した時は、本学から受験票及び受験上の注意等をそれぞれの出願締切後に発送します。出願を受理したかについての問い合わせには回答しません。受験票等が試験期日の1週間前までに届かない場合は、教育支援課入試係(Email:nyushi@ml.jaist.ac.jp)まで問い合わせてください。

6. 試験期日及び選抜方法

(1) 試験期日及び場所

試験区分に対応して、次に定める期日のうち、本学が指定した1日に**東京(東京サテライト)**で試験を行います。試験日時は、発送する受験票で通知します。

試験区分			試験期日
社会人コース 特別選抜	令和7年10月入学	第2回	令和7年8月16日(土)～26日(火)
	令和8年4月入学	第1回	
		第2回	令和7年12月8日(月)～21日(日)
		第3回	令和8年2月2日(月)～15日(日)
	令和8年10月入学	第1回	

(2) 選抜方法

試験は、面接(研究概要、研究計画等に関する口頭発表及び口頭試問)により次のとおり実施します。

口頭発表	口頭試問	計
20分	30分	50分

口頭発表の際にノートパソコンを使用する場合は、各自で持参してください。プロジェクターは本学で準備します。発表用資料を面接委員に紙で配付する場合は、A4サイズ(様式自由)で当日4部持参してください。

(3) 合否判定方法

面接試験の結果及び提出書類により、総合判定します。

7. 合格者の発表及び入学手続

(1) 合格者発表日及び入学手続

次のそれぞれの合格者発表日に、合格者の受験番号を本学ホームページに掲載するとともに、合格者のみに結果通知書を発送します。

また、電話・メール等による合否の問合せには一切応じません。

入学手続は、合格者発表時又は発表後に送付する「入学手続案内」により、入学手続期限までに行ってください。

試験区分			合格者発表日	入学手続期限
社会人コース 特別選抜	令和7年10月入学	第2回	令和7年9月4日(木)	令和7年9月中旬予定
	令和8年4月入学	第1回		令和8年2月下旬予定
		第2回	令和8年1月23日(金)	
		第3回	令和8年2月27日(金)	令和8年3月中旬予定
	令和8年10月入学	第1回		令和8年9月中旬予定

(2) 入学時納付金

区分		金額	摘要
①入学料		282,000 円	- 入学手続書類に同封する振込依頼書により納付してください。 - 納付された入学料は返還しません。
②授業料	前・後期各	267,900 円	- 全国の銀行・信用金庫・信用組合及びゆうちょ銀行の「預金口座からの振替（引落し）」による納付方法を導入しています（農協及び漁協は利用不可）。 - 授業料の振替日は、前期分が毎年5月20日、後期分が毎年11月20日です。 - 年額での納付も可能です。
	年額	535,800 円	
③保険料 (3年分：学生教育研究災害 傷害保険・学生教育研究賠 償責任保険)		3,620 円	左記2つの保険をセットで全員に加入を義務づけています。

(注) 1. 納付金についての詳細は入学手続時に通知します。

2. 入学時及び在学中に納付金①②の改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料を適用します。

8. その他の重要事項

「Ⅲ. 重要事項」を必ず確認してください。